



地域交流会 IN みなと

地域の皆様のご協力で、今年も港区で地域交流会を開催することができました。

今年の「地域交流会 IN みなと」ではテーマを「わたしたちのまちづくり」に決め、まちを「サイエンス」にしよう」と題して、地域の皆様、地域で働く医療及び福祉関係機関の方々をお招きし、自分たちで考える理想的なまちづくりについて考えました。41名の方にご参加いただきありがとうございました。

前半は港区役所地域力推進室の渡邊圭介氏より「名古屋市のまちづくり」についてお話を頂きました。後半は、このまちでいつまでも元気に過ごすために、私たちは何から取り組んだらいいのかを考えるために参加者全員の思いを自由に意見交換しました。



講義 名古屋市の地域活動について

今回のテーマは「わたしたちのまちづくり」です。普段から港区のまちづくりに関わるお仕事をされている港区役所地域力推進室の渡邊氏に「名古屋市のまちづくり」についてお話ししていただきました。

日頃の地域力推進室での活動や、他の地域で活躍する地域住民の活動の様子について紹介していただきました。地域活動とは住民同士がつながりを持ち、自分たちのまちをより住みやすいまちにするために住民が自主的に取り組む活動です。そしてそれは誰でも自治会に入ること

で活動できるということでした。たくさんの方が自治会に参加し多くの活動を行うことで治安維持、災害防止、さらには世代間の交流にも寄与できます。こういった活動は地域包括ケア推進委員会の活動に通ずるところがあります。委員会として今後の活動が地域の地域力につながるように積極的に取り組んでいきたいと思われました。



大盛況の意見交換会

参加者全員が、*こんな建物ほしい！*こんな人材が欲しい！*現状に対する要望！を一人一人がカードに思いを込めて書き、大きな模造紙に貼っていきました。ほんの一部をご紹介します。

- ◇こんな建物ほしい！
- ◇地域で暮らす誰もが気軽に立ち寄れるサロン
- ◇津波避難場所
- ◇大規模な避難場所
- ◇細かいエリアを走る巡回バス
- ◇公民館、公衆トイレの洋式化 等
- ◇こんな人材が欲しい！
- ◇何でも聞いてくれるボランティア
- ◇外国の方が多いで語学ができる人
- ◇町内の行事に積極的に参加してくれる人
- ◇当地アイドル、見守り隊、港区のイメージアップゆるキャラ
- ◇ゴミ屋敷を片づけてくれるボランティア、たくさんほしい、等

◇現状に対する要望！
- ◇集いの場、交流の場が増えてほしい
- ◇干潟など自然を守ってほしい
- ◇大型商業施設が多すぎる
- ◇駐車可能な場所、道路を作ってほしい
- ◇歩いて行けるスーパーと病院

司会者がカードに書かれた内容を読み上げ参加者が聞かれました。カードに書いた内容にはどんな思いが込められているのかを聞きながら課題を整理していきました。その内容に思わず大きく頷いたり、笑いが起きたりと楽しく課題を集約することが出来ました。多くの課題の中で、私たちが今できることは何かを考えていくと「ボランティア」に関心が高い事がわかりました。



編集後記

2回目的「地域交流会 IN みなと」は大盛況に終わりました。

準備段階で参加者が少なく集客に苦戦しましたが口々に趣旨が伝わり41名もの参加者が集まりました。意見交換会は司会者の軽快な進め方や楽しい意見が言い合える場となりました。

交流会の最後に参加者から私たちは待っているだけではいけない、いろいろな職種の人と関わってほしい、というアクロバティックな意見が出て、次の地域活動への期待が膨らみました。ご協力いただきました皆さま、本当にありがとうございました。

